

平成30年第1回八雲町議会臨時会会議録

平成30年1月15日

○議事日程

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
日程第 2 会期の決定
日程第 3 議案第 1号 平成29年度八雲町一般会計補正予算（第10号）
日程第 4 議案第 2号 平成29年度八雲町水道事業会計補正予算（第3号）
日程第 5 報告第 1号 専決処分の報告について（工事委託に関する協定の変更協定の締結について）

○出席議員（16名）

- | | | | |
|-----|---------------|-----|---------------|
| 1番 | 岡 島 敬 君 | 2番 | 関 口 正 博 君 |
| 3番 | 佐 藤 智 子 君 | 4番 | 横 田 喜世志 君 |
| 5番 | 斎 藤 實 君 | 6番 | 大久保 建 一 君 |
| 7番 | 赤 井 睦 美 君 | 8番 | 掛 村 和 男 君 |
| 9番 | 三 澤 公 雄 君 | 10番 | 田 中 裕 君 |
| 11番 | 牧 野 仁 君 | 12番 | 安 藤 辰 行 君 |
| 13番 | 宮 本 雅 晴 君 | 14番 | 千 葉 隆 君 |
| 副議長 | 15番 黒 島 竹 満 君 | 議 長 | 16番 能登谷 正 人 君 |

○欠席議員（0名）

○出席説明員

町 長	岩 村 克 詔 君	副 町 長	吉 田 邦 夫 君
副 町 長	萬 谷 俊 美 君	総 務 課 長	三 澤 聡 君
企画振興課長 兼行財政改革推進室長 兼情報政策室長	竹 内 友 身 君	併選挙管理委員会事務局長	
財 務 課 長	鈴 木 敏 秋 君	新幹線推進室長	川 崎 芳 則 君
兼収納対策室長		会 計 管 理 者	荻 本 和 男 君
住民生活課長	川 口 拓 也 君	兼 会 計 課 長	
農 林 課 参 事	森 太 郎 君	農 林 課 長	加 藤 貴 久 君
商工観光労政課長	藤 牧 直 人 君	併農業委員会事務局長	吉 田 一 久 君
環境水道課長	阿 部 雄 一 君	水 産 課 長	馬 着 修 一 君
教 育 長	田 中 了 治 君	建 設 課 長	戸 田 淳 君
社会教育課長		公 園 緑 地 推 進 室 長	石 坂 浩 太 郎 君
兼 函 書 館 長	足 立 直 人 君	落 部 支 所 長	
郷土資料館長		学 校 教 育 課 長	
町史編さん室長	山 田 耕 三 君	体 育 課 長	三 坂 亮 司 君
学校給食センター所長	成 田 耕 治 君	学 校 教 育 課 参 事	本 庄 伯 幸 君
総合病院事務長	福 原 光 一 君	総 合 病 院 施 設 課 長	佐 々 木 裕 一 君
総合病院庶務課長	竹 内 伸 大 君	総 合 病 院 医 事 課 長	沢 野 治 君
総合病院経営企画課長	大 湊 聡 君	消 防 長	桜 井 功 一 君
八雲消防署長	今 村 幸 一 君	八雲消防署管理課長	高 橋 朗 君
八雲消防署消防課長			

【熊石総合支所・熊石教育事務所・熊石消防署・熊石国保病院】

地域振興課長	野 口 義 人 君	住民サービス課長	北 川 正 敏 君
兼熊石教育事務所長		熊石消防署長	伊 丸 岡 徹 君
産 業 課 長	田 村 春 夫 君		
海洋深層水推進室長	桂 川 芳 信 君		
熊石国保病院事務長			

○出席事務局職員

事 務 局 長	井 口 貴 光 君	併議会事務局次長	岡 島 広 幸 君
併監査委員事務局長		監査委員事務局次長	
庶 務 係 長	吉 田 正 樹 君		
併監査委員事務局監査係			

[開会 午前10時00分]

◎ 開会・開議宣告

○議長（能登谷正人君） ただいまの出席議員は16名です。

よって、定足数に達しておりますので、本日の会議は成立いたしました。

これより平成30年1月15日招集第1回臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

日程に入る前に議長より諸般の報告をいたします。

監査委員から11月分の例月現金出納検査の報告書の提出がございました。報告書の提出通知はお手元に配布の通りであります。詳しいことにつきましては、事務局に保管してあります関係書類を必要に応じご覧いただきたいと存じます。

次に、議長の日程行動関係であります。昨年12月21日に北斗市において、北斗市長高谷寿峰様の葬儀が行われ、町長と共に参列して参りました。

以上、概略を報告いたしました。詳しいことにつきましては事務局に保管してあります関係書類をご覧いただきたいと存じます。

本日の議事日程はお手元に配布の通りであります。

◎ 日程第1 会議録署名議員の指名

○委員長（黒島竹満君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員に斎藤實君と宮本雅晴君を指名いたします。

◎ 日程第2 会期の決定

○議長（能登谷正人君） 日程第2 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期を本日1日とすることにご異議ございませんか。

（「異議なし」という声あり）

○議長（能登谷正人君） ご異議がありませんので、本臨時会の会期は本日1日と決定いたしました。

◎ 諸般の報告

○議長（能登谷正人君） これより局長に諸般の報告をさせます。

○議会事務局長（井口貴光君） おはようございます。ご報告いたします。

本臨時会に対し、町長から提出された案件は、既に配布してあります議案2件、報告1件であります。

これら議案等説明のため、町長、監査委員及びあらかじめ委任または囑託を受けた説明員の出席を求めています。

以上でございます。

◎ 日程第3 議案第1号

○議長（能登谷正人君） 日程第3 議案第1号平成29年度八雲町一般会計補正予算（第10号）を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

○財務課長（鈴木敏秋君） 議長、財務課長。

○議長（能登谷正人君） 財務課長。

○財務課長（鈴木敏秋君） おはようございます。

議案第1号平成29年度八雲町一般会計補正予算（第10号）について提案説明いたします。議案書1ページであります。

この度の補正は歳入歳出予算の補正であります。歳入歳出予算の補正は、歳入歳出それぞれに3億6,374万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を145億6,879万8,000円にしようとするものであり、ふるさと応援寄付金奨励事業及び昨年9月の台風18号により被災したホタテ養殖施設の復旧事業など、3事業の追加の補正であります。

それでは、事項別明細書により歳出から説明いたします。議案書7ページであります。2款総務費、1項総務管理費、12目地域振興対策費3億5,049万1,000円の追加はふるさと応援寄付金奨励事業の追加であります。本事業については本年度、好調であった前年度の状況をふまえ、寄付金総数、総額をそれぞれ11万8,600件、12億円と見込み予算計上していたところではありますが、昨年12月末現在において寄付金が13億7,498万2,000円に達し、現行の計画予算額を超過したことから、この程予算の追加をしようとするものであります。追加にあたっては、昨年12月までの実績に、本年1月から3月までを前年度と同様の寄付金件数、金額と見込み、12万3,446件、14億6,106万2,000円相当に修正し、他に町内の方からいただいた1件30万円を追加し、4,847件、2億6,136万2,000円の増額に合わせた予算とするもので、8節報償費及び13節委託料に増加に対応する記念品及び事務経費の追加、25節積立金に2億6,136万2,000円の追加をしようとするものであります。なお、本来であれば計画を超過する以前に、予算補正すべきものであります。12月の末に集中して寄附の申し出があることから、その推測が困難であることをご理解いただき、よろしく願いいたします。

15目電算業務費54万3,000円の追加は、社会保障・税番号制度対応システム改修業務委託料の追加であります。マイナンバー制度の日本年金機構との連携については、機構側のセキュリティ上の理由により停止しておりましたが、この程その体制が整い、平成30年3月から接続されることとなりました。それにより対応する側、すなわち八雲町側のシステムの改修が必要となり、その経費について計上しようとするものであります。

6款農林水産業費、3項水産業費、4目漁業構造改善事業費1,270万9,000円の追加は、昨年9月の台風18号により被災したホタテ養殖施設の復旧に係わる事業補助金で、この程北海道の支援策が決定され、それに伴い町の独自支援分も含め計上しようとするものであります。ホタテ養殖施設高度機能強化事業補助金として760万円。ホタテ養殖施設減災対策事業補助金として510万9,000円であります。

高度機能強化事業とは、道の支援事業で被災施設の撤去費及び落部漁業協同組合漁業者 10 名による共同施設 11 台の復旧費であり、事業費 1,658 万 2,000 円に対し、760 万円の支援であります。減災対策事業とは、道の支援事業の対象ではなかった共同施設・個人施設の復旧に対する町の支援事業で、八雲町漁業協同組合 5 名、落部漁業協同組合 13 名における施設 31 台に対する事業費 3,016 万 2,000 円に対し、平成 28 年 8 月発生した台風 10 号による被災の例と同じく補助率を 18.3%とし、510 万 9,000 円の支援をしようとするものであります。

以上、補正する歳出の合計は 3 億 6,374 万 3,000 円の追加であります。

続いて歳入であります。議案書の 5 ページとなります。10 款 1 項 1 目地方交付税 510 万 9,000 円の追加は、歳出で説明しましたホタテ養殖施設減債対策事業の財源として特別交付税の計上であります。

14 款国庫支出金、2 項国庫補助金、1 目総務費国庫補助金 36 万 1,000 円の追加は、歳出で説明しました社会保障・税番号制度対応システム改修業務に対する補助金で、歳出の 3 分の 2 相当額であります。

15 款道支出金、2 項道補助金、4 目農林水産業費道補助金 760 万円の追加は、歳出で説明しましたホタテ養殖施設高度機能強化事業に対する補助金であり、歳出と同額であります。

17 款 1 項寄付金、2 目ふるさと応援寄付金 2 億 6,136 万 2,000 円の追加は、歳出で説明しましたふるさと応援寄付金の増加見込み額であります。

18 款繰入金、1 項基金繰入金、1 目財政調整基金繰入金 8,900 万円の追加は、ふるさと応援寄付金奨励事業の予算の追加における事務代行業務委託料、返品代の相当額を財政調整基金から繰り入れ、ふるさと応援寄付金による効果額の年度間調整を行おうとするものであります。

19 款 1 項 1 目繰越金 31 万 1,000 円の追加は前年度繰越金で、歳出に対応した計上であります。

以上、補正する歳入の合計は、歳出と同額の 3 億 6,374 万 3,000 円の追加であります。

以上で議案第 1 号平成 29 年度八雲町一般会計補正予算（第 10 号）の説明といたします。よろしく願いいたします。

○議長（能登谷正人君） 説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑ございませんか。

（「なし」という声あり）

○議長（能登谷正人君） 質疑なしと認めます。

これより討論を行います。討論はございませんか。

（「なし」という声あり）

○議長（能登谷正人君） 討論なしと認めます。

これより直ちに本案を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」という声あり)

○議長（能登谷正人君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決することに決定いたしました。

◎ 日程第4 議案第2号

○議長（能登谷正人君） 日程第4 議案第2号平成29年度八雲町水道事業会計補正予算（第3号）を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

○環境水道課長（阿部雄一君） 議長、環境水道課長。

○議長（能登谷正人君） 環境水道課長。

○環境水道課長（阿部雄一君） おはようございます。議案第2号平成29年度八雲町水道事業会計補正予算（第3号）につきましてご説明いたします。議案書9ページをお開き願います。

この度の補正は、八雲地域栄浜地区で実施しております落部簡易水道配水管布設替委託工事に関する予算の補正であります。この工事は、鉄道軌道を横断する配水管の布設替が含まれているため町で工事を行うことが出来ず、JR北海道と工事委託協定を結び、工事を委託しているものでありますが、昨年12月中旬にJR北海道から連絡があり、鉄道軌道の下を掘り進める推進工事中、玉石の層にぶつかって推進方向がずれてしまったこと。

また、先導体という機械で先の方にカッターが付いていて、土砂を削り取りながら進めていく機械であります。その先導体に石が詰まって推進不能となったとの連絡がありました。このことから、先導体の引き戻しや、再度推進するために必要となる工事費が現協定金額の範囲内では対応出来ないため、予算の補正を行おうとするものであります。

第2条資本的収入及び支出は、予算第4条に定めた資本的支出の既決予定額3億610万8,000円を変更せずに予算の組み替えにより対応しようとするものでございます。

それでは、補正する予算の組み替え内容につきまして、補正予算実施計画によりご説明いたします。10ページをお開き願います。1款資本的支出、1項建設改良費、1目施設整備費の委託料を538万3,000円増額し、その増額に対して工事請負費において配水管整備事業の新設分で執行残が見込まれていることから、委託料増額分と同額の538万3,000円を減額して予算の組み換えを行い、対応しようとするものでございます。

なお、今回のことを考えますと、今後工事を進めていく中で再び不測の事態が生じることも懸念されます。更なる金額の増加が出てくる場合においては、議会を招集していただき再び予算の補正をお願いするつもりではありますが、金額が小額であり、年度内の工事完成までに時間がなく、議会を招集する時間の余裕がない場合については、予算の流用により対応させていただくこともあるかも知れませんので、ご理解くださるようお願い致します。

以上、簡単ではございますが、議案第2号平成29年度八雲町水道事業会計補正予算（第3号）の説明とさせていただきます。よろしくお願いたします。

○議長（能登谷正人君） 説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑ございませんか。

（「なし」という声あり）

○議長（能登谷正人君） 質疑なしと認めます。

これより討論を行います。討論はございませんか。

（「なし」という声あり）

○議長（能登谷正人君） 討論なしと認めます。

これより直ちに本案を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」という声あり）

○議長（能登谷正人君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決することに決定いたしました。

◎ 日程第5 報告第1号

○議長（能登谷正人君） 日程第5 報告第1号専決処分の報告についてを議題といたします。本件は工事委託に関する協定の変更協定の締結についての報告でございます。

提出者の説明を求めます。

○環境水道課長（阿部雄一君） 議長、環境水道課長。

○議長（能登谷正人君） 環境水道課長。

○環境水道課長（阿部雄一君） 報告第1号専決処分の報告についてご説明いたします。議案書11ページをお開き願います。

地方自治法第180条第1項の規定による議会の指定にもとづき、別紙のとおり専決処分いたしましたので、ご報告いたします。

12ページをお開き願います。本件は平成28年第2回八雲町議会定例会において議決を得ました、八雲町公共下水道八雲浄化センターの建設工事委託に関する協定について、工事完了に伴う事業費の精算により、協定金額を変更する必要があったことから、専決処分したものであります。

この工事は、八雲下水浄化センターの水処理電気設備に係る長寿命化工事であり、平成28年度、29年度の2カ年にわたる債務負担行為工事として、日本下水道事業団に委託しているものであります。工事完了に伴う事業費の精算により、金額を1億2,600万円から490万円減額して、1億2,110万円に変更したものであります。

以上、簡単であります。報告第1号専決処分の報告についての説明とさせていただきます。よろしくお願ひ致します。

○議長（能登谷正人君） 以上で報告が終わりましたが、質疑があれば許します。

質疑ございませんか。

（「なし」という声あり）

○議長（能登谷正人君） 質疑なしと認めます。

これをもって、本件については報告済みといたします。

◎ 閉会宣告

○議長（能登谷正人君） これをもちまして、本臨時会に附議されました案件はすべて議了いたしました。

よって、平成30年第1回八雲町議会臨時会を閉会いたします。

[閉会 午前10時18分]